

ONSEN
温泉

2022年
秋号

特集

温泉と関連する
ユネスコ無形文化遺産





ONSEN 魅力発見 第20回

温泉旅館には、文人墨客が残した文化財としてのお宝はもちろんのこと、温泉を育む自然というかけがえないお宝もあります。一方で、日本を訪れる外国人旅行者にとっては何がお宝なのでしょう。インバウンドの視点も捉えながら、文化と自然が融合する、アイデアあふれるいで湯をご紹介します。



山口 由紀

おもてなしの心を形に

芦原温泉旅館協同組合女将の会会長

福井県
あわら
温泉



田んぼの真ん中に湧いた温泉

あわら温泉は1883(明治16)年夏、干ばつに見舞われ困っていた農夫らが、かんがい用の井戸を掘ったところ、偶然に温泉が湧き出たことがきっかけで温泉地としての歴史がはじまりました。来年2023年には開湯140周年を迎えます。

また翌2024(令和6)年春には北陸新幹線が敦賀まで延伸し、あわら市にも北陸新幹線芦原温泉駅が開業するということで、より一層沢山の皆様にお越し頂ける好機と捉えています。あわら市は、北部に日本海や北潟湖、そして様々な野菜や果物が作られる福井県内最大の園芸地帯があり、南部には穀倉地帯、東部には自然豊かな山間地帯がある小さいながらも海の幸、山の幸、里の幸が溢れる魅力的なまちです。

旅館の外に飛び出した女将たち

私たち女将の会の前身は平成4年



仕込みも自分たちで!

そしてその1年後、福井県坂井農林総合事務所から「女将の会で日本酒を造ってみませんか?」というお話を頂きました。地元の久保田酒造様にこのプロジェクトに理解を示して頂き、なんと酒米の田植えから仕込みまで全て女将が積極的に関わる一大プロジェクトとなりました。初めての酒米の田植えはとても賑やかで、歪んだ苗の列もご愛嬌という感じでしたが、酒造りは今年で9年目を迎えて、田植え機を乗りこなす姿もすっかり板につきました。

次なる一手はヨーガと発酵

令和4年の夏になった今も、この終わりの見えないコロナ禍を誰が予想できたでしょうか。お客様も従業員も、私たち女将も、やり場のないストレスを抱えて生きています。しかし、北陸新幹線福井開業は待つてはくれません。次なるおもてなしの一手を考えていた矢先、素晴らしい2つの出会いがありました。

1つ目の出会いは地元あわら市出身の医師で、インドで本格的なヨーガやアーユルヴェエダを学ばれた斉藤素子先生との出会いです。斉藤先生は温泉保養士の資格もお持ちで、あわら温泉の良質な源泉と伝統的なヨーガ体験、そしてアーユルヴェエダの体質診断などを組み合わせ



あわら温泉 女将の会
ヨーガアドバイザー認定授与式



日本酒「女将」完成



てお客様に提供すれば、「ウエルネス温泉地」としてより魅力を高められるのではないかとご提案頂き、ヨーガとアーユルヴェエダについて少しずつ学び、実践していくことにしました。今年の6月18日には国連が定める「国際ヨーガデー」(毎年6月21日)の時期に倣い、「あわらヨーガデー」を開催しました。まだまだ私たちも学ぶことが沢山ありますが、できることから少しずつ形にしていきたいと思っております。

2つ目の出会いは、発酵デザイナー小倉ヒラクさんとの出会いです。ヒラクさんは、日本中の発酵食品をはじめ、世界の発酵に関する食文化を探求していらっしゃる方で、この秋、あわら市の「金津創作の森美術館」では、日本全国、とりわけ北陸の発酵食文化に着目した企画展示、「Fermentation Tourism Hokuriku」発酵から辿る北陸、海の道(以下、発酵展)が開催されます。この発酵展に合わせ、これまで日本酒造りに取り組んできた女将の会として一緒に何か取り組めないかと思案し、現在、女将の酒の酒粕を使った商品開発や、発酵特別メニュー付き宿泊プランなどを企画し



発酵食品の勉強会

味噌樽の中のQRコードを読み込むと発酵展公式HPへ



に発足した旅館組合青年部メンバーの奥様の会です。1997年、ロシアタンカー重油流出事故の際に、全国各地から沢山のボランティアの方々に助けて頂いた感謝の気持ちを伝えるため、女将たちが揃って県外のテレビ局やラジオ局に出向いたことをきっかけに、活動が活発になっていきました。それからは女将の会としてテレビCMや観光ポスターの撮影などお声がけ頂くことが増え、恐れ多くも一つ一つの活動に真摯に取り組んで参りました。

日本酒「女将」が生まれるまで

平成25年に、2年後の北陸新幹線金沢開業に向け、おもてなしの心を形にしようということで、福井県観光営業部からのご提案もあり当時の女将の会のメンバー全員で、日本酒のソムリエ「唎酒師」の資格を取得しました。同年12月に「和食 日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されたこともあり、福井の食文化や新鮮な海の幸、山の幸、それに合わせた地酒を正しい知識の下、提供できたららもとお客様に喜ばれるのではないかと想いからでした。

ているところです。

北陸新幹線福井開業は大きなチャンスですが、そこが終着点ではなく新たなスタートであると思っております。私たち女将の会も沢山の皆様へ癒しとおもてなしを届けると同時に、あわら温泉で共に働くスタッフ、そしてここに住む人達までもが幸せを感じる感幸地を目指して参ります。